

豊かで 住みよい 町づくり

上 勝

VoL.

84

議会だより

2022.2.1 発行

2P 第4回定例会 補正予算
審議案件と議決結果

3P 主な質疑・討論

5P 一般質問
6名が町政について質問

11P 議長就任・退任挨拶

12P まちのようす

上勝町議会正副議長・委員会等構成

- 議長・副議長**（令和3年12月22日）
 議長 酒井直美
 副議長 高石雅弘
- 議会運営委員会**（令和4年1月8日）
 委員長 田中寛
 副委員長 高石雅弘
 委員 日下一茂
- 総務常任委員会**（令和4年1月8日）
 委員長 田中寛
 副委員長 高石雅弘
 委員 日下一茂
- 産業建設常任委員会**（令和4年1月8日）
 委員長 高石雅弘
 副委員長 日下一茂
 委員 明本恵一、星場真人
- 議会広報調査特別委員会**（令和3年12月22日）
 委員長 前田敏宏
 副委員長 星場真人
 委員 日下一茂、田中寛、高石雅弘、酒井直美
- 小松島市外三町村衛生組合議会議員**
 議員 酒井直美（令和2年1月8日）
 議員 高石雅弘（令和3年12月22日）
- 議会選出監査委員**（令和2年1月8日）
 監査委員 田中寛

第4回定例会

開会期
 令和3年12月10日
 閉会期
 令和3年12月22日

令和3年度 一般会計補正予算（補正第3号）

補正額（追加） **1億6,572万円** 総額 **32億4,385万円**

- 主な内訳**
- 民生 子育て世帯への臨時特別給付金事業費
 臨時特別給付金（現金5万円/人） 650万円
 - 衛生 新型コロナウイルスワクチン接種対策費 手数料 625万円
 - 土木 公営住宅管理費（藤川寺内住宅 世帯2戸、中津住宅 単身5戸）
 工事監理委託料 630万円
 建築工事請負費（町単） 1億3,050万円

令和3年度 一般会計補正予算（補正第4号）

補正額（追加） **710万円** 総額 **32億5,095万円**

- 主な内訳**
- 民生 子育て世帯への臨時特別給付金事業費
 臨時特別給付金（現金5万円、別居監護児童10万円） 710万円

令和3年度 国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（補正第2号）

補正額（追加） **1,228万円** 総額 **2億302万円** 主な内訳 保険給付 療養給付費 一般被保険者 負担金 900万円

令和3年 第4回上勝町議会定例会 審議案件と議決結果

（第1日・第3日）令和3年12月10日（金）先議・22日（水） ○：賛成 ×：反対 一：議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件名	質	討	結果	前田敏宏	酒井直美	高石雅弘	田中寛	日下一茂	岡本明	明本恵一	星場真人
議案第91号	上勝町まち・ひと・しごと創生推進基金条例の制定について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第92号	上勝町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第93号	上勝町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第94号	令和3年度上勝町一般会計補正予算（補正第3号）について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第95号	令和3年度上勝町国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（補正第2号）について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第96号	物品購入契約の締結について（スクールバス購入事業）（12/10先議）	有	有	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第97号	上勝町福原貸事務所の設置及び管理に関する条例の制定について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第98号	議案第96号物品購入契約の締結についての一部を変更することについて（スクールバス購入事業）	有	有	原案可決	○	○	×	○	○	○	×	-
議案第99号	令和3年度上勝町一般会計補正予算（補正第4号）について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
請願第6号	刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書の提出に関する請願	有	無	採択	×	○	○	×	○	×	○	-
-	委員会の閉会中の継続調査について			承認	○	○	○	○	○	○	○	-
-	寄附の申し立てについて			報告								○
-	議長の辞職について	-	-	許可								
-	議長の選挙について	-	-	選挙		7				1		
-	副議長の辞職について	-	-	許可		○						
-	副議長の選挙について	-	-	選挙			4	3				
-	議会常任委員の選任について	-	-	選任	総	総	産	総	産	総	産	産
-	議会運営委員の選任について	-	-	選任			○	○	○			
-	議会広報調査特別委員の辞任について	-	-	許可						○	○	
-	議会広報調査特別委員の選任等について	-	-	選任	○	○	○	○	○			○
-	小松島市外三町村衛生組合議員の辞職について	-	-	許可								○
-	小松島市外三町村衛生組合議員の選挙について	-	-	選挙		現	○					

主な質疑・討論

議案第91号 上勝町まち・ひと・しごと創生推進基金条例の制定について

問 明本議員 法人限定の寄付とは。また、法人名とか具体名があれば説明が欲しい。

答 吉積企画環境課長 企業版ふるさと納税の部分である。（株）スペースックから、地域再生計画に特化した寄付で200万円あった。

問 田中議員 企業版ふるさと納税は、上勝町まち・ひと・しごと創生推進基金で一括管理するのか。

答 吉積企画環境課長 そのように考えている。年度内に使えない時は、基金に積立てる。

問 酒井議員 基金に対して有効な有価証券とは、どのようなものと考えているのか。

答 峯下会計管理者兼出納室長 定期預金、普通預金で、国債は難しいと考えている。

議案第94号 令和3年度上勝町一般会計補正予算（補正第3号）について

問 高石議員 建設中の町営住宅の坪単価が寺内住宅93万円/坪、中津住宅

127万円/坪と高い金額となっている。もっと安く抑える方法はないか。

答 中原参事兼建設課長 今後、意見を参考に事業を進めたい。

問 明本議員 新型コロナウイルスワクチン接種の3回目の早期接種は出来ないのか。

答 清井住民課長 高齢者接種は6月に終了しており、8カ月後の2月から開始になる。

問 明本議員 対象者は何人になるのか。

答 清井住民課長 65歳以上の高齢者、医療従事者、町内施設入所者等、現在702人と考えている。

議案第96号 物品購入契約の締結について（スクールバス購入事業）

問 明本議員 随意契約の理由は。

答 傍示教育委員会事務局長 随意契約と言えども5社から見積を徴集して、落札業者を決定した。オプションや付属品が仕様と合致しているかを見積書で確認した。納期は令和4年3月30日であるがコロナの影響で部品の調達に困難な状態であるため、早く発注をかけるため冒頭で決議をお願いした。

傍示教育委員会事務局長 徳島日野自動車株式会社813万5,380円、四国三菱ふそう販売株式会社801万8,680円で、あこの3社は辞退である。

問 明本議員 見積りの結果、落札者と契約したのであれば、なぜ随意契約なのか。

答 花本町長 仕様と合致した上で、見積書により一番安い価格のものと随意契約した。

問 酒井議員 今年度の納入しなければならない理由は。

答 花本町長 年度内に予算執行を目指すため。補助金等を申請をしているため、繰り越した場合に余分な手続きが必要となることを回避するため。

問 酒井議員 スクールバス購入の必要性は。

答 傍示教育委員会事務局長 大型の中で一番古く、故障も多いため。

問 岡本議員 今現段階で古い機種を購入する日は。

答 傍示教育委員会事務局長 平成18年3月27日の登録である。

れるよう年次計画を立てて更新してほしい。また、地震のときでも電気が使える水素バスの購入はどうか。

答 傍示教育委員会事務局長 予算の補助金確保を目指し、計画的に検討する。

問 高石議員 住民から、葬式用の車みたいな色をしているのの声もあった。スクールバスらしいバスのデザインにしてもらいたい。

答 傍示教育委員会事務局長 今回購入するバスはナチュラルホワイトであり、4面にスクールバスのマークと上勝町を入れるようにしている。

問 田中議員 800万を超える契約金額で、上勝町財務規則や地方自治法施行令の規定上随意契約ができる理由は。

答 花本町長 競争原理を働かせながらも、車両の特殊性から随意契約ができる。金額に関係なく随意契約となることはあり得る。

問 田中議員 5社から見積取って競争できるのであれば、地方自治法や上勝町財務規則からしても、指名競争入札をすべきではないのか。

答 花本町長 3社については、仕様に合う車両がないため辞退した。三菱と日野については、仕様に合う車



田中 寛 議員

問 コロナ禍における町内産業を持続可能とするための事業者等への支援は

町長 国の補正予算を見据えた上で、しっかり検討する

要望 コロナで傷んだ経済を支えるため、ウイズコロナ、アフターコロナを念頭に、慎重に感染予防対策を実施しながら経済対策を上手に組み合わせて社会経済の回復に向け舵を切っていくことが重要。

答 コロナ禍で、疲弊した町内産業を支援するため、町独自の産業持続化給付金の支給や飲食宿泊業を支援するための助成制度を再度実施することが必要と考えるが。

答 コロナ禍で、疲弊した町内産業を支援するため、町独自の産業持続化給付金の支給や飲食宿泊業を支援するための助成制度を再度実施することが必要と考えるが。

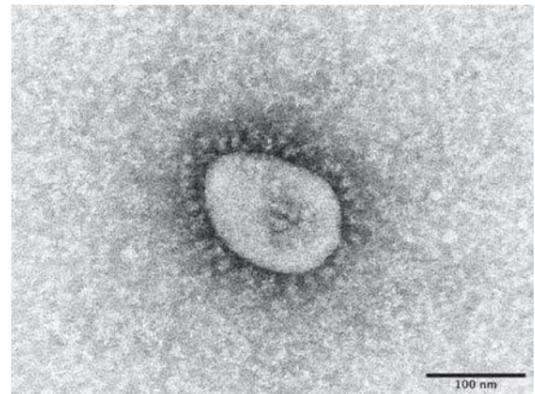
コロナ禍における産業持続化対策について

新型コロナウイルススワクチンの接種状況等について

問 ワクチンの3回目接種は、町民の命と健康を守るために迅速な実施が求められるが、具体的な計画の策定は。

答 ワクチンの供給状況に応じて柔軟に対応する。

要望 町民の命と健康を守るため、既存の計画にとらわれず迅速かつ正確に行うべき。



国立感染症研究所提供「オミクロン株」

防災対策について

問 災害対策基本法により、災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害者等の避難行動要支援者名簿の作成が義務付けられているが、要支援者の把握はできているのか。

答 今年度より避難行動要支援者名簿に登録されている方の中から、体の状態などから優先順位をつけて作成をしていく。

要望 個別避難計画の作成は、手間と根気の要る作業であるが、災害から命と暮らしを守り、誰一人残さない防災体制を構築するために早急かつ着実に推進すべき。

人口問題について(上勝町地域創生総合戦略)

問 人口対策として、移住者の呼び込み対策だけでなく、移住後におけるアフターフォローもまた自治体の責務である。移住者等から幅広く意見を交換する場を設け、これを

要望 何名の方が利用するのかは別として、いざこの支援を必要とする女性が現れた場合に直ちに対応できる体制を構築すべき。

住みよい町づくりについて

問 毎年多くの女性が罹患し、命を亡くしている子宮頸がんから女性の命と健康を守るため、推奨年齢以外でHPVワクチンを希望する女性に対し補助制度を創設しては如何か。

答 上勝町における補助対象年齢を超える45歳までの女性で、ワクチンを受けたいとする者は、ごく少数と見込まれるが、今後しっかり検討したい。

将来の人口対策に活用することが必要では。

答 吉積企画環境課長 移住促進は、住民の声を直接聴き、今後の方針や取組に生かしていくことが重要。意見交換会は2月頃に開催する予定。この取組は来年度も積極的にを行う。

問 田中議員 それではこの契約は地方自治法施行令167条の何号に該当するのか。

答 花本町長 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の性質または目的が競争入札に適していないものに該当すると思われる。

問 高石議員 デザイン的に明るいバスに変更しては。

答 傍示教育委員会事務局長 経費もかかるので、予算等の検討をしていきたい。

答 花本町長 デザインを一新すると、1000万程度かかると思われるので、変更契約しなくてはならない。今回は暗くなるようにできると思っているので、次回以降に検討する。

討論

反対 明本

なぜ随意契約にしなければならぬかが不明。生徒数減っている中、何で大きいバスにする必要があるのか。また、納期が3月末までに間に合わなければ来年度に繰越せばよい。契約方法は競争入札とするべき。非常に不明瞭な点が多いので締結についてはもう一度考え直すべき。

賛成 田中議員 子供の安全のため早期執行は必要。また、年度内に完了することは単年度を基本とする予算上重要であり、安易に繰越明許費を使うべきではない。ただ、地方自治法の上から言えば、現に競争原理が働いていることから、今後は指名競争入札で行うべき。

賛成 岡本議員 子供たちも新しい車に乗ることを楽しみにしていると思う。ぜひ早期に購入してもらいたい。デザインは、スクールバスらしいものになるよう検討してほしい。

賛成 高石議員 平成18年には日野自動車を購入しているのに、特殊なことで三菱しかないというのはおかしい。競争すれば経費の節減にもつながるので、今後そのようにお願いして賛成する。

議案第97号 上勝町福原貸事務所設置及び管理に関する条例の制定について

問 明本議員 インターネット等通信料にはケーブルテレビも含まれているか。

答 井本産業課長 含まれている。

問 高石議員 貸事務所の使用料はいくらか。

答 井本産業課長 事務所の1番から5番(狭い事務所)は、月額3万1千円、事務所A(広い事務所)は、月額6万2千円、事務所B(広い事務所)は、月額4万5千円の手定である。

議案第98号 議案第96号物品購入契約の締結について(スクールバス購入事業)

問 酒井議員 随意契約から指名競争入札に変更した理由は。

答 傍示教育委員会事務局長 当初随意契約と記載したが、前段で競争の原理が働いていたため、指名競争入札とした。

問 明本議員 12月10日の本会議で町長は競争入札に適さないため随意契約にしたと答弁している。法第167条の2で随意契約ができなから、指名競争入札に切り替えたのではないか。

答 傍示教育委員会事務局長 最初から指名競争入札に準じて行っていたため、そちらが適切であると考えを変えた。

問 高石議員 前回の議題で、町長含め事務局長も色々な理由をつけて随意契約として通っている。このままで良いのではないか。

答 傍示教育委員会事務局長 前段で競争をしている。

問 酒井議員 5社のうち3社が辞退、残り2社が競争入札をしたということか。

答 傍示教育委員会事務局長 その通りである。

問 田中議員 他の市町村の状況は。

答 傍示教育委員会事務局長 近隣の市町村は、皆指名入札もしくは、一般競争入札である。

問 田中議員 法施行令167条の2に該当する場合は随意契約でき、その該当性は執行者の裁量にある程度任せられている。ただ、仕様書に基づき参入可能な業者が他にあり、指名競争入札として手続的に整ってれば変更も許容されると言っていることか。

答 傍示教育委員会事務局長 そのように考える。

問 高石議員 議決を通すのであれば、入札した書類を配って、納得すれば賛成する。

問 高石議員 入札形式を取っているのに書類は整っていない。随意契約としていって解釈をしただけの話である。

問 高石議員 先の議会で、随意契約の理由を一生懸命述べていた。その答弁で、議案が6対1で通っている。そのままでは。

答 花本町長 間違ったことは訂正する。

討論

反対 明本議員 解釈を変えている。入札ではなく、参考見積りである。これは随意契約である。平成元年の25人乗スクールバスも随意契約であった。

賛成 田中議員 この契約は既に競争原理が働いており、実質的には指名競争入札と同様に執行している間聞いている。誤りが発覚した場合に訂正し、議会に報告することは理事者側の義務でもある。手続的に適正であることを条件に賛成する。

反対 高石議員 手続が正しいと信じ賛成とこのだが、正しいのを確認してからでなければ賛成しかねる。12月10日に随意契約として、特殊な装置が要するという説明で議会通ったから言葉を変えることには反対である。



日下一茂 議員

問 防災倉庫は何ヶ所あるか

参事兼 総務課長 設置予定を含め3ヶ所だ

問 倉庫のドア部分が、閉時に既存の施設と干渉し、利便性が悪いことから、今年度にきれいに開くよう指示している。管理については町(行政)だ。

答 細束参事兼総務課長 倉庫のドア部分が、閉時に既存の施設と干渉し、利便性が悪いことから、今年度にきれいに開くよう指示している。管理については町(行政)だ。

問 現在、防災倉庫は何ヶ所設置できているか。

答 細束参事兼総務課長 福原ふれあいセンター横、旭基幹集落センター裏の二ヶ所設置している。本年度は、正木の高鉾公民館横に設置し計三ヶ所になる予定だ。

防災倉庫について



福原ふれあいセンター 防災倉庫

ゴミステーションについて

問 場内案内看板の設置について

答 吉積企画環境課長 看板は、一応設置してあるが、若干解りにくい案内となっていて、新たにもしっかりと解りやすい案内板を現在、検討している。

町道について

問 町道の管理はどのようになっているか。

答 中原参事兼建設課長 現在、道路工・道路の修理工の四名があり、草刈り、側溝の土砂を取り除く等を実施しており、住民等からの通報、また建設課職員をはじめ、町の職員が通りかかった時に気がつけば役場へ帰っ



町道 藤川傍示線

問 住民の声で一担停止の線は引くことができるか。

答 中原参事兼建設課長 指導線については線を引くことができるが、一担停止線は公安委員会が判断する。

問 藤川傍示線の舗装が傷んでいるので舗装をやり替えてはどうか。

答 藤川傍示線の舗装が傷んでいるので舗装をやり替えてはどうか。

答 藤川傍示線の舗装が傷んでいるので舗装をやり替えてはどうか。

問 上勝町プレミアム商品券の販売状況は

参事兼 産業課長 販売予定額の94%



酒井直美 議員

上勝町プレミアム商品券について

問 販売見込みと現在までの販売実績はいくらか。

答 井本参事兼産業課長 販売予定額は、1,800万円。販売実績額は、1,696万8,000円。率で94%だった。

問 換金状況はどうなっているか。

答 井本参事兼産業課長 12月8日現在で、1,250万9,000円が換金されている。率で73%である。

問 年代別購入者比率等購入者分析はしているか。



問 取扱加盟店の増減はあるか。

答 井本参事兼産業課長 昨年度より3店舗増え、2店舗減り、今年度は28店舗である。

問 購入者の2・7世帯の氏名は分かるが、分析はしているか。

答 井本参事兼産業課長 購入者の2・7世帯の氏名は分かるが、分析はしていない。

ふるさと納税について

問 ここ数年の寄付額の動きは、どうなっているのか。

答 吉積企画環境課長 平成30年度までは、200~300万円であったが、令和2年度は、前年比300万円増の1,000万円となった。

問 目的別寄付金は、どのように使用しているのか。

答 吉積企画環境課長 ゼロ・ウェイスト推進基金では、ポイント交換商品代として、ふるさと創生夢基金では、人材確保育成事業、彩農業等振興事業で、苗木補助として取り崩し、充当している。

上勝町長選挙開票結果報告について

問 広報5月号の開票結果報告には、候補者氏名もそれぞれの得票数も記載されていない。何故、このような開票結果報告になったのか。

答 細束参事兼総務課長 特に理由はない。これまでは掲載していなかった。他町村を参考に初めて掲載をした。不足部分については、改善していく。

老人福祉センターの故障空調設備の交換について

問 8月に老人福祉センターのエアコンが故障した。この施設は放課後児童クラブの保育室として、上勝あすなろクラブも使用している場所でもある。8月から5カ月間、利用者から交換・設置の音が何度となくあがっていた。この寒さの中未だ何も対応していないのか。

答 清井住民課長 委託しているのかという関係ではなく、話合いができる場があればいいと思うので、意見等があればその都度、挙げていただきたい。

問 修理不可能の状態から5カ月間、暑さ対策・寒さ対策等応急措置すらされていない。町は、「子どもは上勝の宝」という姿勢と整合性がとれない町からのアプローチがないのは不自然。この点についてどう考えているのか。

答 清井住民課長 12月補正予算に6月補正予算の組替えと不足費用を計上している。補正予算可決後、早急に発注できるよう準備を進めている。



議員 明本 恵一

問 ワクチン三回目早く

住民課長 二月開始する

問 1ギガ利用者は、来年四月から実施予定だが、テレビだけ利用者も2千円で四月から先行実施すべきだ。ずいぶん待たされて16年間で14万円余の損失だ。

インターネット料金改定はやく

答 清井住民課長 二回目終わった方が六月であったので、予定が変わってもワクチンが、無駄にならないようにと二月開始となった。

問 新型コロナのオミクロン株が懸念される。可及的速やかに、ワクチンの接種を望む。当町は早く始めたので一月から始められるのでは。

答 清井住民課長 二回目終わった方が六月であったので、予定が変わってもワクチンが、無駄にならないようにと二月開始となった。

花本町長

答 花本町長 一班四人体制が必要だ。従事者不足だ。県の森林アカデミーを卒業しても、一人前になるのに年月がかかる。

問 森林環境譲与税の事業において、3年間に整備した面積が120ヘクタールとは少なすぎる。基金積立額が多い。何故か。

森林環境譲与税と森林整備

答 井本参事兼産産課長 従事者不足だ。県の森林アカデミーを卒業しても、一人前になるのに年月がかかる。

問 2千円でもA料金は下がっていない。1千300円であった。むしろ上がっている。その他補修料525円もテレビ、徳島(株)になって勝手に解釈を変えている。こちらもデータをそろえて、住民のための交渉をしてもらいたい。

答 細末参事兼総務課長 現行料金B料金(インターネット)を上げなければ、実施できない。利用者数、個数の状況、料金の増減を見なければテレビだけ家庭の(A料金を下げられない。

問 彩を採集できる樹木が植えられていない。

答 吉積企画環境課長 彩山の事業は完成してない。山、農地、町が復元され、交流人口の増加が目的だ。地方創生事業は令和二年度で終わった。以後は、単年度予算で実施している。

吉積企画環境課長

問 北岸を月ヶ谷温泉側から見ると、彩山には見えない。

彩山は、完成しているのか

答 井本参事兼産産課長 遠くて普通見えないところを立てるより、広報等で知らせる。

問 伐採箇所看板を立てて、理解を得て進める必要がある。

答 井本参事兼産産課長 伐採箇所看板を立てて、理解を得て進める必要がある。

令和3年椎茸・ホダ販売/購入実績

	7月	8月	9月
ホダ木(個) (千円)	6,600 1,122	22,428 3,812	37,680 6,405
椎茸販売(kg) (千円)	10,886 5,727	6,555 4,120	7,606 5,542



スクールバス

問 スクールバス購入を、随意契約したのは違法性があるのでは。

答 井本参事兼産産課長 表の通りだ。

スクールバスの購入問題

問 四半期報(七、八、九月分)のホダ購入数と金額及び椎茸販売kg数と金額を月別に報告せよ。

答 井本参事兼産産課長 表の通りだ。

問 「いろいろの里整備基金」の目的は

参事兼総務課長 補助金や起債の利かない施設の修理・補修の財源である



議員 高石 雅弘

問 現在どういう状況か。

答 吉積企画環境課長 第一段階(計画段階環境配慮書の手続)が完了した。事業実施想定区域及びその周辺は、那賀川や勝浦川の支流を支える水源の山であり、多数の希少な動植物の生息が確認されている。計画段階環境配慮書には、生息、生育が確認されている動植物、生態系、水環境、人と自然の触れ合いの場及び景観等に対する検討が十分なされていない。よって、環境要素の区分ごとに適切な調査、予測及び評価を行うこと。あらゆる措置を講じても重大な影響を回避できない場合は、または低減できない場合は、本事業の取り止めも含めた計画の抜本的な見直しを行うこと。

問 積立金の項目の一つに「その他特定目的基金」があるが、積立には何らかのルールがあるのか。

那賀・勝浦風力発電事業について

答 花本町長 本事業は現状、既にストップしている。地域住民の声を聞き、完璧な防災対策等が示されたから、最終的に是非か判断したい。

問 「いろいろの里整備基金」の積立金が突出して多い。令和3年9月現在では8億円近く積み立てているが、どのような目的か。

答 細末参事兼総務課長 将来の上勝町発展の基盤となる施設の整備等に要する経費に充てるためだ。現在、新設の公共施設には補助金等の制度があるが、修理・補修に対しては適用できない。この基金は、公共施設等で大規模補修等が必要

問 1年間に10億円必要なのに、1億7千万円ずつくらの積み立てでは全然足りないのではないのか。

いろいろの里整備基金について

答 花本町長 年間最大10億円程度必要と見込まれていて、毎年10億円必要ではない。

「その他特定目的基金」の内訳

基金名	令和2年度末(単位:千円)
1 職員退職手当基金	29,000
2 いろいろの里整備基金	625,000
3 福川集会所増築及び改修整備基金	13,200
4 持続可能な美しいまちづくり基金	9,323
5 ふるさと創生夢基金	75,637
6 社会福祉事業資金積立基金	26,653
7 地域福祉基金	117,000
8 高齢者福祉推進基金	8,002
9 ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト)推進基金	12,273
10 特用林産物振興基金	10,568
11 いろいろ基金	9,848
12 ふるさと・水と土の保全基金	10,000
13 都市農村交流センター等大規模修繕基金	29,007
14 森林農地適正管理基金	160,095
15 第三セクター(株)もくさん育成基金	2,111
16 森林環境基金	23,759
17 町営住宅等改修基金	18,400
18 消防防災基金	18,574
19 教育振興基金	12,706
20 看護師養成奨励基金	2,063
21 文化振興基金	89,772
計	1,302,991

問 先般の全員協議会で、温泉の「月の宿」の看板が汚れているので綺麗にしてはどうかと提案があった。看板を含めた周りの洗い、屋根の洗い、修理等すべてで7千万円超が必要だが、温泉の修理に使える積立金は2千数百万円しかない。町長が答えていた。「いろいろの里整備基金」の積立金が8億円近くあるの、そこから回せないのか。

答 花本町長 多額の基金を積み立てているが、例えば公共施設を建て替える等、何らかの目的があるのか。

問 長期の財政状況から考えると、青天井に積めるような額は、上勝町にはないと思う。

答 花本町長 長期の財政状況から考えると、青天井に積めるような額は、上勝町にはないと思う。

いろいろの里整備基金

	基金積立金額	基金積立金額累計
平成29年度	1億円	1億円
平成30年度	1億8,300万円	2億8,300万円
令和元年度	1億7,500万円	4億5,800万円
令和2年度	1億6,700万円	6億2,500万円
令和3年度	1億6,800万円	7億9,300万円

要望 際限なく積み立てるのではなく、温泉や古い施設の修理をできる所から行ってほしい。

問 平成29年度に1億円の積立てを始めてから、その後毎年1億7千万円前後を積み立てている。どこかで区切る考えはないのか。

答 花本町長 平成29年度に1億円の積立てを始めてから、その後毎年1億7千万円前後を積み立てている。どこかで区切る考えはないのか。



岡本 明 議員

問 高齢者等移動支援事業の 対象年齢引き下げを

現在75歳以上が対象だが、
65歳以上に検討中だ

住
民
課

問 世帯の中に車を運転出来る人がいても、仕事などで不在になる場合は、頼みにくい。もう少し気軽に使えるように出来ないか。

答 清井住民課長
まずは、家族間での助け合いをお願いしたいと考えている。

問 家族といえども、仕事を休めない時もある。前向きに検討をしてもらえないか。

答 花本町長
一定の条件枠を設けないと難しい部分がある。実態については、もう少し把握をして今後の課題にしたい。

問 この制度を知らない住民もいると聞く。周知のお願いをしたい。

答 清井住民課長
制度の周知については、広報による周知に加え、有償ボランティアタクシー運転手、民生委員、地域包括支援センター、高齢者や地域の方々に関する機会の多い方に申請書をお渡しし、お願いをしている。

移住者の住まい について

問 移住してきた方が、家主の都合で住み続ける事が出来なくなり、困っているという話がある。空いている町営住宅の有効活用をするべきではないのか。

答 吉積企画環境課長
町営住宅の空き家、空き室利用については、検討していきたい。

くるくるハウス について

問 役場が管理をするよりも、プレゼンテーションなどを行い、町内の事業所に委託し、有効活用をしてはどうか。

答 吉積企画環境課長
今後、どのような施設利用が有効であるか、検討を進めている。

※以下、要望をしました

彩山について
月ヶ谷温泉から彩山が見えるように杉木の伐採を。

町道について

旭地区
・八重地の奥谷から千年の森までの管理。
・県道16号線から高丸山トイレまでの枝打ち管理。
・市宇植松時寛様宅前のアスファルトの状態が悪いので修繕を。

福原地区

・杉地 吉成の石積み周辺のアスファルトの状態が悪いので修繕を。
・喰田町営住宅かみのアスファルトの状態が悪いので修繕を。

生実地区

・山中様宅かみから森長猛男様までのアスファルトの状態が悪いので修繕を。

傍示地区

・北山様宅前のアスファルトの状態が悪いので修繕を。

正木地区

・福川上野様宅しもで石積みか所崩れそうになっている。早期対応を。

その他

・道路作業員の負担軽減のため、路肩清掃車、軽ダンプの購入の検討を。

県道16号線について

・八重地岡本水産からかみの防護柵を高くしてもらいたい(台風で土砂が柵を超えた為)

・センベルセコイヤ周辺の改良工事を。

・市宇高丸山遥拝所下の河川が台風で浸食されている。道路が寸断される前に修繕を。

・市宇下岡公子様宅しもの木の伐採、落石ネットの張りかえを。

・台風時、菅蔵村上久様宅しもの擁壁の上から大量の水が出ています。すべりもの谷に流れるように改良を。

・中村東丸晃明様宅上のブロック積みの天端に亀裂があり雨などが入ると崩壊等が考えられる。修繕を。

議長就任のあいさつ



上勝町議会議員
酒井 直美

新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。
この度、議会改選に伴い議員多数のご推挙を頂き伝統ある上勝町議長職を受け運びとなりました。

みなさまのご支援を受け2年前に議会に送り出されたばかりの新米議員ではございますが、決意をもってこの重責に取り組み所存でございます。

議長となり、議場での発言機会は少なくなりますが、議員である以上町民みなさまのご意見には耳を傾け、上勝町の発展に努めるというスタイルは変わることはありません。対外的な業務の中で、他議会の良い点を取り入れ、躍動する町議会になればと思っております。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症により、本町の

議長退任のあいさつ



前上勝町議会議員
星場 真人

令和4年の新春を迎え謹んでお喜びを申し上げます。
議長退任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

令和2年1月より2年間、議員各位のご推挙を頂戴し、議長に就任させて頂きました。町長並びに理事者の皆様、そして多くの住民皆様方のご指導と暖かいご支援により、議会運営の重責を全うすることが出来ました事に、心より感謝申し上げます。

本町は全国でも最先端を走る過疎町村の一つとされ、従来の一般常識では考えられない発想や手段を駆使しなければ生き残れない行政に位置づけられています。

特に、三セク問題や森林資源活用問題、少子高齢化と後継者不足問題、ゴミ分別や環

境問題等々の重要課題が山積しております。一方、高齢者の免許証返納による買い物難民やオミクロン等の新型コロナウイルス等々も重要課題となっております。

そんな中で昨年、私の不注意により肩腱板断裂による入院加療で約二ヶ月間、リハビリ療養の空白期間を頂きました。同僚議員からは「良い勉強期間だった!」と受け流して頂けましたが、今後は一議員の課題として、更に全力疾走して参りたいと覚悟しております。

最後になりましたが、町民皆様方の益々のご繁栄とご多幸を心よりご祈念申し上げます。議長退任の挨拶とさせていただきます。有難うございました。

まちのようす

上勝町成人式



県道そうじ(平間)



壁画お色直し(中瀬津)



原木市(福川)



出初め放水訓練(福川)

編集後記

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年が、平穏な年でありますようお願いしております。しかし、年を明けてみると、オミクロン株が世界的に猛威を振っています。町民の皆様も大変な時とは存じますが、皆で力を合わせてこの事態を乗り越えて行きたいと思っております。

さて、議会広報委員会ですが新しく6人体制になりました。より良い広報とする為、力を合わせ頑張りたいと思っております。皆様のご意見ご指導を宜しくお願い申し上げます。
(前田)

